

あゆみ (年表)

<b>大 正</b>			
14年 9月	産業組合法による呉市信用組合として設立	13年 3月	スポーツ振興くじ「toto(トト)」の取扱い開始
15年 4月	本事務所を蔵本通3丁目に開設	4月	損害保険商品の窓口販売開始
<b>昭 和</b>			
7年 7月	貯金高100万円達成	10月	呉情報ネットワーク(LAN・WAN)稼働
18年 6月	市街地信用組合法による呉市信用組合に組織変更	11月	ひろしまネットサービス開始
19年 6月	本事務所を本通8丁目に移転		確定拠出年金運営管理業務の取扱い開始
22年 12月	本事務所を中通9丁目に移転	12月	個人向けポイントサービスの取扱い開始
23年 9月	貯金高1億円達成	14年 6月	信用金庫社会貢献賞を受賞(地域の高校生に対するイ ラスト募集活動)
26年 10月	信用金庫法の改正に伴い呉信用金庫に組織変更	8月	外貨郵送買取サービスの取扱い開始
33年 12月	全国信用金庫連合会の代理業務の取扱い開始	10月	生命保険窓口販売業務開始
38年 3月	住宅金融公庫の代理業務の取扱い開始	15年 1月	くれしん地域活性化応援融資の取扱い開始
12月	預金100億円達成	5月	人づくりセンター開所
39年 9月	広島県税収納代理店業務の取扱い開始	16年 1月	中国地区信金共同事務センターへシステム移行
40年 12月	貸出金100億円達成	4月	中期経営計画「アグレッシブ・くれしん」スタート
41年 11月	本店を呉市本通5丁目(現在地)に新築移転	17年 4月	「新営業体制」スタート
42年 9月	日本銀行の歳入代理店業務取扱い開始	6月	大和ミュージアムに記念時計を寄贈
45年 3月	電子計算機を初めて導入(オフライン業務開始)	9月	商工中金と事業再生に係る「業務協力覚書」締結
47年 12月	預金500億円達成	10月	窓口営業時間を全店舗(出張所を除く)午後4時30分 まで延長
48年 4月	くれしん総合口座の取扱い開始		第1回「くれしんビジネスフェア」開催
49年 6月	貸出金500億円達成	18年 3月	創立80周年記念事業の一環として「呉に生きる」を発刊
50年 9月	第1次オンラインシステム稼働	4月	新中期経営計画「くれしんアグレッシブII」スタート
10月	創立50周年記念式典を開催		職場内託児所「しんちゃんランド 広」オープン
51年 5月	現金自動支払機(CD)を12カ所に設置	12月	呉工業高等専門学校と連携協力協定書を締結
10月	預金1,000億円達成	19年 3月	農林漁業金融公庫と業務協力の覚書を締結
57年 9月	事務センターを本館隣接地に新設	4月	くれしんオフィスサービス株式会社設立
	預金2,000億円達成	5月	県立広島大学と連携協力協定書を締結
11月	「しんきんネットキャッシュサービス」の取扱い開始	6月	モバイルホームページ開始
58年 10月	第2次オンラインシステム稼働	9月	県内4金庫M&A仲介業務の連携協定を締結
60年 3月	ハンディ端末機の導入	12月	インフォメーションボード「KU-CHAN」運用開始
61年 4月	くれしんビジネスサービス(株)設立	20年 4月	ゆめタウン呉出張所「ゆめランチ」開設
8月	現金自動支払機の休日稼働(第2・第3土曜日)を開始	6月	イオン銀行とオンライン提携開始
62年 6月	店別損益管理制度導入		広島化学園大学(旧呉大学)と連携協力協定書を締結
63年 10月	ディスクロージャー「呉信用金庫の現況」を作成(初版)	9月	県内4信用金庫共同企画 M&Aセミナー開催
12月	預金3,000億円達成	10月	光和保険サービス(株)と業務提携
<b>平 成</b>			
2年 4月	呉中央信用金庫と合併	12月	くれ環境市民の会へリサイクル軍手を贈呈
	預金4,000億円達成	21年 3月	マックスバリュ広東店出張所ATMコーナー新設
10月	現金自動支払機の日曜稼働開始	6月	県内4信用金庫がPASPYに参入(10月実施)
3年 9月	外国為替公認銀行認可		呉市の認知症サポーターに登録
12月	預金5,000億円達成	10月	ホームページをリニューアル
6年 7月	社債等の募集の受託業務の取扱い開始	12月	中小企業整備基盤機構中国支部と「業務連携・協力に 関する覚書」を締結
7年 1月	第3次オンラインシステム稼働	22年 3月	第1回呉とびしまマラソンに協賛
	信託代理店業務の取扱い開始	5月	広島県とがん検診推進に関する協定を締結
8年 2月	年金優遇定期預金の取扱い開始	6月	海田支店新築オープン
4月	店頭金利表示ボード設置	9月	呉市とがん検診推進に関する協定を締結
5月	創立70周年記念事業の一環として呉市ヘブロンズ像「未 来」を寄贈	11月	第5回信用金庫合同ビジネスフェア2010開催
9月	くれしんホームページの開設		サンフレッチェ広島スポンサードゲーム開催
9年 3月	くれしん経営者協議会文化講演会開催(初回)	12月	第1回安芸灘とびしま海道オレンジライド2010に協賛
11年 5月	芸陽信用金庫と合併	23年 1月	広島大学と業務提携
	預金6,000億円達成	2月	第2回呉とびしまマラソンに協賛
		3月	東日本大震災義援金を寄付

信用金庫法施行規則等に基づく開示項目一覧

本誌は、信用金庫法第89条(銀行法第21条の準用)等に基づいて作成したディスクロージャー資料(業務及び財産の状況に関する説明書類)です。信用金庫法施行規則に定められた開示項目は以下のページに掲載しています。

◎単体ベースの項目(信金法施行規則第132条)

1. 金庫の概況及び組織に関する事項	
イ 事業の組織	34
ロ 理事及び監事の氏名及び役職名	34
ハ 事務所の名称及び所在地	60~61
2. 金庫の主要な事業の内容	28~33
3. 金庫の主要な事業に関する事項	
イ 直近の事業年度における事業の概況	6~9
ロ 直近の5事業年度における主要な事業の状況を示す指標として次に掲げる事項	9
(1) 経常収益	
(2) 経常利益又は経常損失	
(3) 当期純利益又は当期純損失	
(4) 出資総額及び出資総口数	
(5) 純資産額	
(6) 総資産額	
(7) 預金積金残高	
(8) 貸出金残高	
(9) 有価証券残高	
(10) 単体自己資本比率	
(11) 出資に対する配当金	
(12) 職員数	
ハ 直近の2事業年度における事業の状況	
(1) 主要な業務の状況を示す指標	
① 業務粗利益及び業務粗利益率	46
② 資金運用収支、役務取引等収支、特定取引収支及びその他業務収支	46
③ 資金運用勘定並びに資金調達勘定の平均残高、利息、利回り及び資金利ざや	46
④ 受取利息及び支払利息の増減	46
⑤ 総資産経常利益率	46
⑥ 総資産当期純利益率	46
(2) 預金に関する指標	
① 流動性預金、定期性預金、譲渡性預金その他の預金の平均残高	47
② 固定金利定期預金、変動金利定期預金及びその他の区分ごとの定期預金の残高	47
(3) 貸出金等に関する指標	
① 手形貸付、証書貸付、当座貸越及び割引手形の平均残高	47
② 固定金利及び変動金利の区分ごとの貸出金の残高	47
③ 担保の種類別の貸出金残高及び債務保証見返額	48
④ 使途別の貸出金残高	47
⑤ 業種別の貸出金残高及び貸出金の総額に占める割合	48
⑥ 預貸率の期末値及び期中平均値	48
(4) 有価証券に関する指標	
① 商品有価証券の種類別の平均残高	50
② 有価証券の種類別の残高	50
③ 国内業務部門並びに国際業務部門の区分ごとの預証率の期末値及び期中平均値	50
4. 金庫の事業の運営に関する事項	
イ リスク管理の体制	20~23
ロ 法令遵守の体制	24~25
5. 金庫の直近の2事業年度における財産の状況に関する事項	
イ 貸借対照表、損益計算書及び剰余金処分計算書	36~39
ロ 貸出金のうち次に掲げるものの額及びその合計額	
(1) 破綻先債権に該当する貸出金	49
(2) 延滞債権に該当する貸出金	49
(3) 3ヵ月以上延滞債権に該当する貸出金	49
(4) 貸出条件緩和債権に該当する貸出金	49

ハ 自己資本の充実の状況	40~45
二 次に掲げるものに関する取得価額又は契約価額、時価及び評価損益	
(1) 有価証券	50~51
(2) 金銭の信託	51
(3) 規則第102条第1項第5号に掲げる取引(デリバティブ等取引)	51
ホ 貸倒引当金の期末残高及び期中の増減額	49
ヘ 貸出金償却の額	49
ト 会計監査人の監査を受けている旨	37
チ 平成22年度における財務諸表の正確性及び財務諸表作成に係る内部監査の有効性の確認	37

◎連結ベースの項目(信金法施行規則第133条)

1. 金庫及びその子会社等の概況に関する事項	
イ 金庫及びその子会社等の主要な事業の内容及び組織の構成	52
ロ 金庫の子会社等に関する事項	
(1) 名称	52
(2) 主たる営業所又は事務所の所在地	52
(3) 資本金又は出資金	52
(4) 事業の内容	52
(5) 設立年月日	52
(6) 金庫が保有する子会社等の議決権の総株主の議決権に占める割合	52
(7) 子会社等が保有する子会社等の議決権の総株主の議決権に占める割合	52
2. 金庫及びその子会社等の主要な事業に関する事項	
イ 直近の事業年度における事業の概況	52
ロ 直近の5連結会計年度における主要な事業の状況	
(1) 経常収益	52
(2) 経常利益又は経常損失	52
(3) 当期純利益又は当期純損失	52
(4) 純資産額	52
(5) 総資産額	52
(6) 連結自己資本比率	52
3. 金庫及びその子会社等の直近の2連結会計年度における財産の状況に関する事項	
イ 連結貸借対照表、連結損益計算書及び連結剰余金計算書	53~55
ロ 貸出金のうち次に掲げるものの額及びその合計額	
(1) 破綻先債権に該当する貸出金	59
(2) 延滞債権に該当する貸出金	59
(3) 3ヵ月以上延滞債権に該当する貸出金	59
(4) 貸出条件緩和債権に該当する貸出金	59
ハ 自己資本の充実の状況	57
二 事業の種類ごとの経常収益の額、経常利益又は経常損失の額及び資産の額	52
事業の種類別セグメント情報	52

◎金融再生法により開示する項目

1 リスク管理債権の引当・保全状況	49
2 金融再生法開示債権額及び同債権に対する保全状況	49

◎地域密着型金融の機能強化への取組み

1 地域密着型金融に関する取組み	12~15
2 地域貢献への取組み	16~19
3 総代会について	26~27
4 経営改善支援に関する取組み実績	13